

# ラジオ



せんそうかいし とうしょ にほんぐん  
戦争開始の当初は日本軍の  
だいせんか いさ ほうそう  
大戦果を勇ましく放送したが、  
せんそうまつき にほんほんど くうしゅう  
戦争末期には日本本土を空襲  
するアメリカ軍機の警報が繰り返  
かえ なが き と  
返し流された。聞き取りにくい  
ほうそう しょうわ ねん  
ラジオ放送でしたが、昭和20年  
ねん がつ にち てんのう  
(1945年) 8月15日、天皇によ  
とつぜん ぎょくおんほうそう いま  
る突然の玉音放送によって、今  
ほうそう せんか  
まで放送されてきた戦果のほと  
いつわ こと おも  
んどが偽りであった事を思い  
し こくみん おお せんご  
知らされ、国民の多くは戦後も  
きび せいかつ よ ぎ  
厳しい生活を余儀なくされた。